



平成 27 年度「乳の学術連合」学術研究

# 「牛乳乳製品健康科学」 学術研究の公募

「牛乳乳製品健康科学会議」は、一般社団法人「Jミルク」と共同して、「牛乳乳製品の価値向上に繋がる医学・栄養学・食品科学・体育学等の分野の課題」に係る学術研究を公募します。

申請締切日

12/31 WED 2014

## 募集テーマ

### 特定研究

#### 1 運動・スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義に関する研究

運動・スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義について、幅広い内容にて研究を公募する。特に、発育期のスポーツやアスリートにおける牛乳乳製品の意義、高齢者の運動機能(体力、骨粗鬆症、サルコペニアなど)に対する牛乳乳製品単独または運動との相加・相乗効果に関する研究。  
キーワード：発育期、アスリート、高齢者、運動、スポーツ

#### 2 牛乳乳製品が免疫機能に及ぼす影響に関する研究

牛乳・乳製品あるいはその成分の免疫機能に及ぼす影響に関する基礎的・臨床的研究。特に、牛乳を摂取した際の免疫指標の変化に関する網羅的、探索的な研究や、単一の牛乳成分についての研究も対象とする。ただし、乳酸菌、プロバイオティクスに関する研究は対象としない。  
キーワード：牛乳、牛乳成分、免疫機能調節、免疫指標、自然免疫、免疫寛容、免疫不全、アレルギー、感染防御、抗炎症

#### 3 牛乳乳製品とメンタルヘルスに関する研究

牛乳乳製品による「抗ストレス」「抗疲労」「抑うつ」などの効果に関する研究。  
キーワード：抗ストレス、抗疲労、抑うつ、睡眠、リラックス

#### 4 各ライフステージにおける健康と牛乳乳製品 一妊娠期、授乳期を含む各ライフステージにおける検討

各ライフステージについて、基礎研究を含め幅広い内容にて研究を公募する。特に、妊娠期や授乳期における牛乳乳製品の効果についての研究。  
キーワード：妊娠期、授乳期、幼児期、学童期、思春期、青年期、壮年期、高齢期

### 一般研究

上記への申請のうち 10 件程度を採用して研究者等を決定します。



- 応募資格 研究者ないし研究グループ。
- 委託金額 年間一件当たり原則として 150 万円以内とします。
- 委託研究期間 原則 1 年間。研究内容によっては最長 3 年間とします。
- 選考方法 「牛乳乳製品健康科学学術研究選考委員会」が、各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定します。

審査委員会（五十音順）

- 委員長 折 茂 肇（公益社団法人骨粗鬆症財団理事長）  
 選考委員 大日向耕作（京都大学大学院農学研究科准教授）  
 川 原 貴（国立スポーツ科学センターセンター長）  
 桑 田 有（人間総合科学大学大学院教授）  
 清 水 誠（東京農業大学応用生命科学部栄養学科教授）  
 下 条 直 樹（千葉大学大学院医学研究科小児病態学教授）  
 中 村 丁 次（神奈川県立保健福祉大学学長）  
 細 井 孝 之（医療法人財団健康院クリニック 副院長）

詳しくは Web から学術研究実施要領をダウンロードしてください。 <http://www.j-milk.jp/>

一般社団法人 Jミルク内「牛乳乳製品健康科学会議」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 4 丁目 7 番 1 号 築地三井ビル 5 階 電話 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354  
URL : <http://www.j-milk.jp/> 担当：高野義彦 E-mail : [y-takano@j-milk.jp](mailto:y-takano@j-milk.jp)